

Letters from Manitoba

2014.8.20

8月3日からフォクラマが始まりました。

フォクラマはマニトバの伝統的なフェスティバルで、42年続いています。多国籍のカナダのフェスティバルらしく、このイベントの内容は様々な国家がそれぞれの国の文化を紹介するものです。日本のパビリオンでは、太鼓のライブがされ、とてもすごかったです。日本食も販売されていて、カレーライス、焼き鳥、焼きそば、アサヒビールなどの日本メーカーのビールなどがありました。他にも、たくさんの国が参加していて、アイルランド、ブラジル、メキシコ、インドなど本当に沢山あり、賑わっていて楽しいイベントです。

冬にあまり野外イベントが出来ないカナダでは、この時期にたくさんのイベントが行われます。以前は、大規模なジャズフェスティバルが行われ、ライブステージの前に椅子などで場所を確保し、何日も音楽を聴いてキャンプ感覚で楽しんでいました。



大学からのアクティビティでは、動物園へ行ったり、スケート、ビーチなど毎週様々なことを楽しめます。スケートは大学が運営しているものがあるので、大学内にあり、夏でもスケートができて良い経験でした。カナダの方はみんな上手で、やはりアジアの国の方は苦手そうでした。ビーチはあまり綺麗ではないですが、砂浜はきれいで良かったです。たくさんのアクティビティのおかげでいろんなことが体験でき、また自分達では行けないところへも遠出できるので十分に週末をウィニペグを満喫できます。夏休みであり、夏のイベントが行われ、今のウィニペグは賑わっています。